



TOMOWEL

共にある、未来へ

# BUSINESS REPORT

第145期 株主通信

2024年4月1日～2025年3月31日

共同印刷株式会社

証券コード:7914

# 株主の皆さまへ

株主の皆さまにおかれましては、日頃より格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。  
第145期(2024年4月1日～2025年3月31日)の事業概況をご報告申し上げます。

当期のわが国経済は、米国の政策動向や物価上昇継続が個人消費に及ぼす影響、金融資本市場の変動など先行き不透明な状況はあるものの、雇用や所得環境の改善を受け、景気の緩やかな回復が続きました。

こうしたなか、当グループは、既存事業における安定した収益基盤の確立と事業領域の拡大に努め、各種施策に取り組んでまいりました。その結果、当期業績は売上高・利益ともに前期を上回り、増収増益となりました。なお、当期の期末配当金は1株当たり85円とし、中間配当金と合わせた年間配当金は、期初予想から5円増配の1株当たり140円とさせていただきます。



当グループは本年5月、ステークホルダーの期待に応えて持続的に成長し続けるため、価値観やマテリアリティ等を体系的・統合的に見直し、理念体系を再構築いたしました。新たな経営理念「創意と熱意で新たな価値を生み出し、共にある未来を実現する」のもと、経営理念の実現に向け10年後にありたい姿として長期ビジョン「NexTOMOWEL2034 共に挑もう、共に超えよう。」を掲げ、達成への長期戦略と2025年度を起点とする3カ年の中期経営計画を策定して、取り組みを開始しております。

新たな中期経営計画では、収益性の高い製品サービスの拡大と生産体制の再構築によるコスト改善、成長領域への進出により、長期ビジョンでめざす事業ポートフォリオ変革に向けた足場固めを行います。情報系事業では、印刷から情報サービス(非印刷)への移行を加速し、情報加工を中心とした質の高いサービスの提供を進めてまいります。マンガなどのIP(知的財産)を活用したオリジナルコンテンツやBPO等の情報サービス機能の開発・拡販強化などで収益を拡大し事業の柱に育てるとともに、生産改革を一層推進いたします。生活・産業資材系事業では、食品・日用品向け包材の売上規模拡大と効率化投資などによる利益率向上に取り組めます。より高い成長性と収益性が見込まれる「海外パッケージ」「機能性材料」「産業用包材」の育成にも注力し、技術開発への投資等で高付加価値製品の開発・拡販を進めて早期収益化に努めてまいります。

当グループは、新たな経営理念のもと、社会や市場の要請に応え、社員一人ひとりが持続的な成長と企業価値のさらなる向上に取り組むことで、ステークホルダーの皆さまから評価され、信頼される企業グループをめざしてまいります。株主の皆さまにおかれましては、尚一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

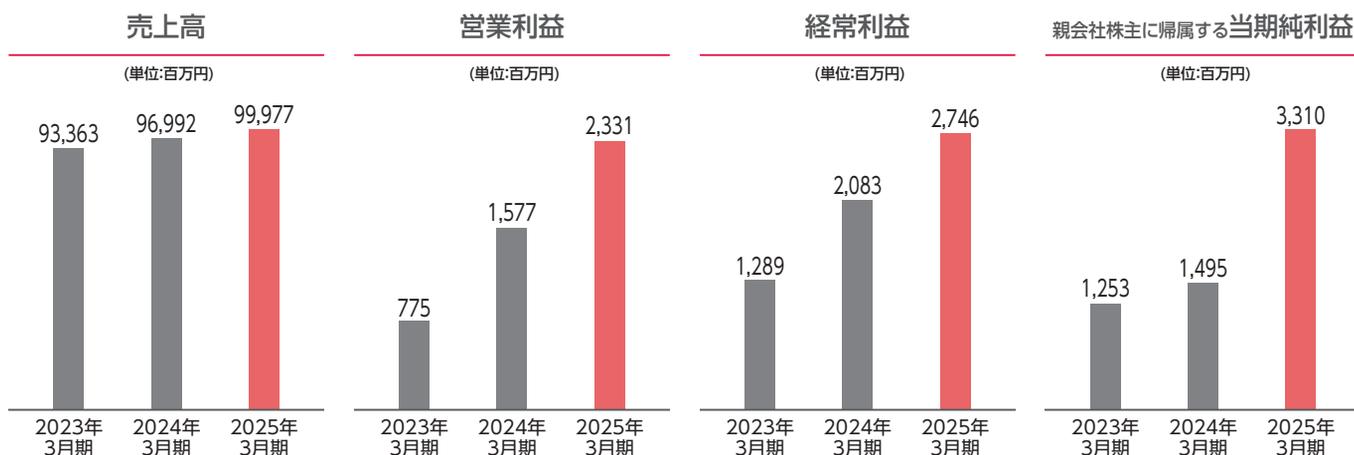
2025年6月

代表取締役社長 大橋輝臣

## 業績ハイライト(連結)

**Point.1** 中計で拡大をめざした一般商業印刷や一部BPOが想定通りに進捗しなかったものの、乗車券や交通系ICカードの需要増およびチューブやパッケージの増加により、増収となった。

**Point.2** 人件費や原材料価格の継続的な上昇もあり、中計の営業利益目標(31億円)は未達となったが、交通系ICカードの大幅な需要増や各セグメントでの価格転嫁活動の進展により増益となった。



# 経営理念・長期ビジョン(概要)

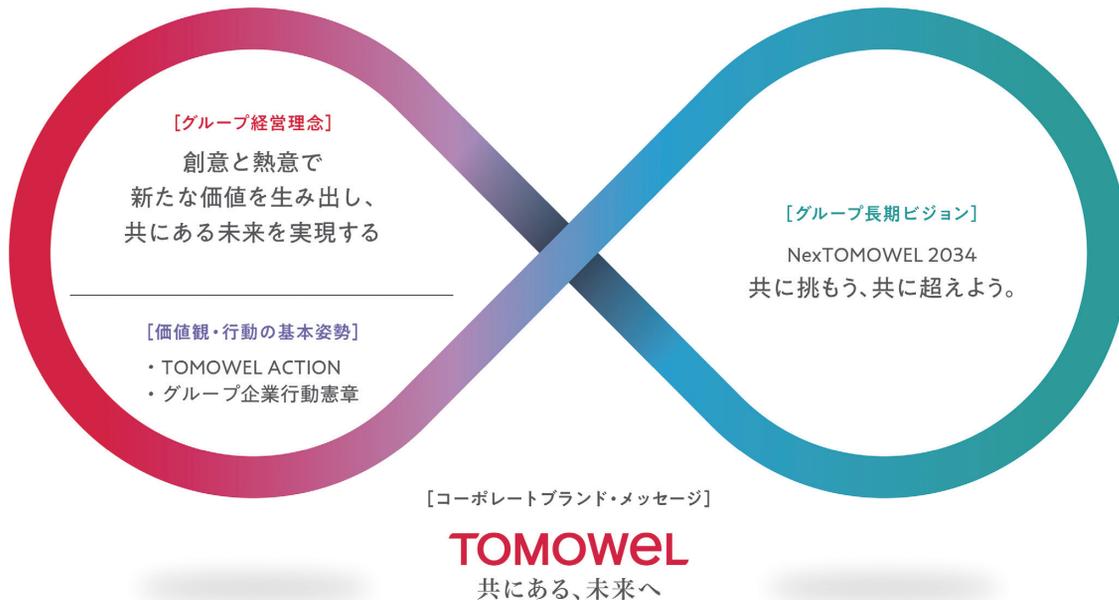
社会における当グループの存在意義と使命を再定義し、新たな経営理念を策定しました。経営理念の実現に向け、10年後(2034年度)のありたい姿として長期ビジョンを策定しました。

## ■ 共同印刷グループの理念体系

ステークホルダーの期待に応え持続的に成長し続けるため、当グループの価値観等を体系的・統合的に見直し、理念体系を再構築。経営理念、長期ビジョンを新たに策定。

**グループ経営理念** 「創意と熱意で新たな価値を生み出し、共にある未来を実現する」

**グループ長期ビジョン** 「NexTOMOWEL2034 共に挑もう、共に超えよう。」



## ■ 経営理念と中長期戦略の全体像

経営理念実現に向け10年後にありたい姿を「長期ビジョン」とし、長期ビジョンで掲げる目標達成のために取り組むべき課題から「マテリアリティ」を特定。達成への「長期戦略」と2025年度からの「中期経営計画」を策定。



# 長期戦略および中期経営計画(概要)

収益力の強化に向けて選択と集中を加速させ、資本効率を踏まえた積極的な成長投資や構造改革により、事業ポートフォリオの変革を進めます。

## 長期戦略

事業ポートフォリオの変革により、10年後(2034年度)の連結営業利益の目標は120億円。

### 情報系事業

印刷から情報サービス(非印刷)へ重心を移行し、情報加工を中心とした質の高いサービスを提供する。

### 生活・産業資材系事業

技術力を核に高付加価値製品を開発し、海外を含む成長市場・事業分野への展開を強化する。

#### 長期戦略の概要

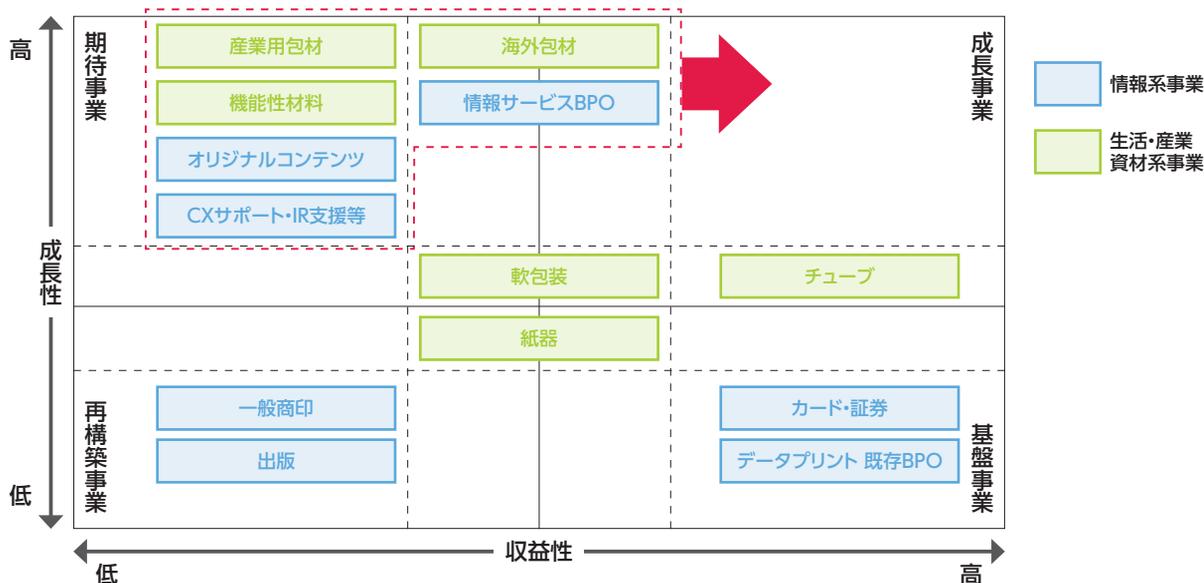


## 事業ポートフォリオの変革

事業の選別と育成、成長分野への投資を強化。

「基盤事業」は、効率化を追求し、獲得したキャッシュを「期待事業」への投資に振り向け「成長事業」へと育成する。

「再構築事業」は、収益性を見極めて構造改革を実行。事業資産の入れ替えを進め、ROIC向上をめざす。



既存事業のブラッシュアップと成長投資の実行により、10年後(2034年度)のROICの目標は8%に設定。

なお、10年間の投資の規模は、700億円(成長投資430億円程度、既存事業への投資270億円程度)を計画。

## 中期経営計画(2025年度～2027年度)

### 定量目標

- 連結営業利益45億円以上、ROE8%以上(2027年度)
- 政策保有株式を連結純資産対比15%未満に縮減(2027年度まで)
- 配当はDOE3.5%を目安に設定(2025年度より)



### 事業戦略

長期戦略のファーストステップとして、既存事業の基盤強化と、成長領域における事業規模拡大の足場固めを実施する。

#### 情報系事業

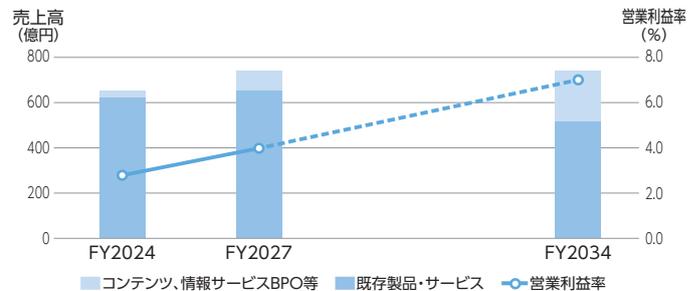
まんがなどを活用したオリジナルコンテンツやBPOにおける情報サービス機能の開発および拡販の強化などで収益を拡大し、同時に生産改革を推進する。

##### ● 成長事業の育成・拡大

- ヘルスケア分野での情報サービスBPOへ注力
- オリジナルコンテンツ事業の育成

##### ● 既存媒体事業の取捨選択

- 投資効率性による見極め
- 需要動向に応じた体制の見直し・最適化



#### 生活・産業資材系事業

食品・日用品向け包材製造の規模拡大に注力しつつ、海外向けパッケージ・機能性材料・産業用包材の育成と、早期収益化を進める。

##### ● 国内既存製品の収益性向上

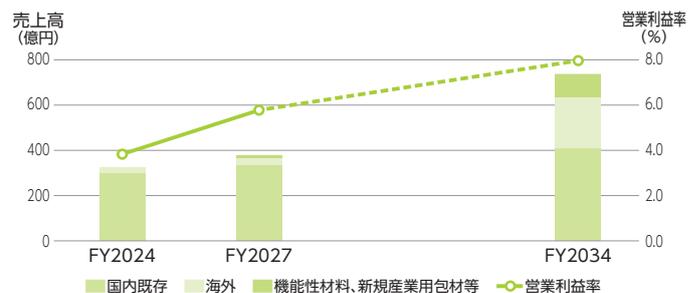
- 適正な価格戦略の実行
- 化粧品向けチューブなど高収益製品への入れ替え促進

##### ● 海外事業の拡大

- インドネシアを中心にチューブなど既存製品の拡大
- 事業拡大に沿った積極投資

##### ● 製品ラインアップの拡充

- 機能性材料の開発と拡販による用途拡大
- 高成長・高収益が見込まれるBtoB産業用包材分野への参入探索

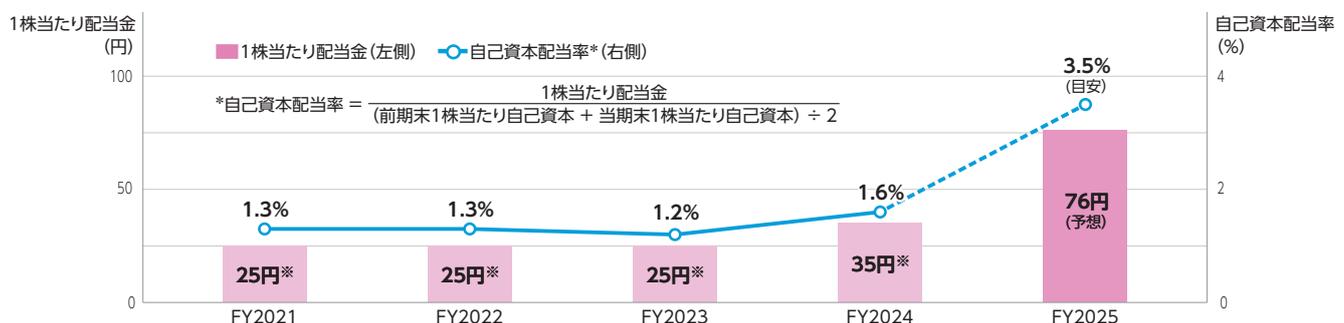


### 株主還元

「DOE3.5%」に基づく配当を実施。

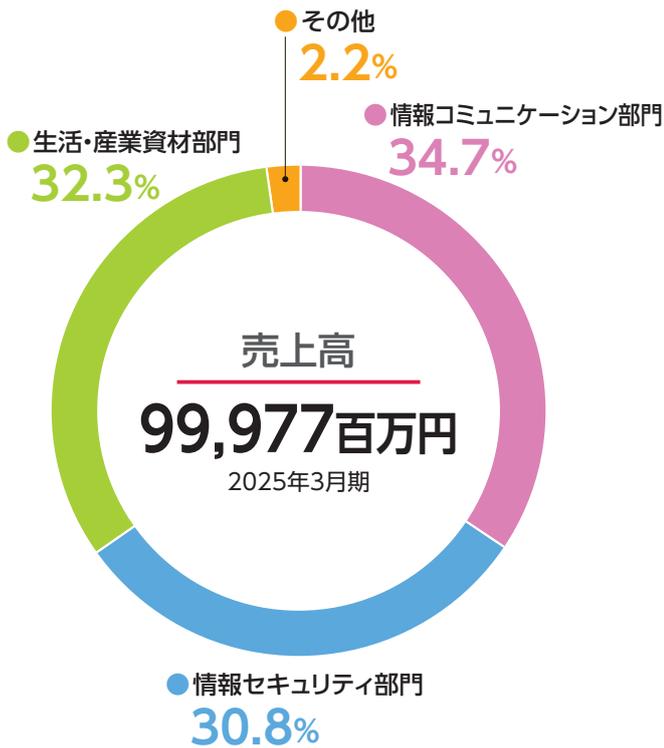
期初の配当予想(中間・期末)は、(前期末自己資本+当期末予想自己資本)÷2×1.75%を目安とする。

業績、財務状況等の推移を勘案し、中間+期末がDOE3.5%を大きく下回ることはないよう配当する。



\*株式分割実施後の割合で参考記載

# セグメント別概況(連結)

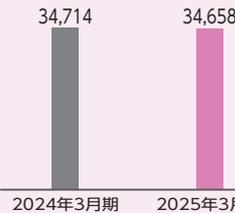


## 情報コミュニケーション部門

- 取扱品目
- 出版印刷
- 一般商業印刷
- 電子書籍



■ 売上高 (百万円)



■ 連結売上高

**34,658百万円**  
(前期比0.2%減)

■ 営業利益

**△176百万円**  
(前期は△286百万円)

出版印刷は、雑誌が堅調に推移し付録なども増加しましたが、書籍でコミックスや単行本が減少しました。一般商業印刷は、デジタル関連やカタログ・情報誌が好調でしたがPOPが減少しました。

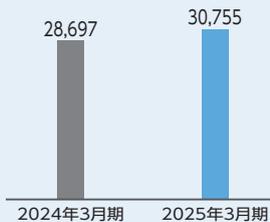
今後、出版社との関係性を生かし、まんがコンテンツを中心としたイベント企画やグッズ製作などのIPビジネスを拡大します。また企業向け研修コンテンツなど、学びの分野でオリジナルコンテンツの提供を拡大していきます。一般商業印刷では、POPを中心とした店頭販促分野の拡大と、リアルとデジタルをつなぐお客さまの販促支援業務に取り組んでまいります。

## 情報セキュリティ部門

- 取扱品目
- データプリント
- BPO
- 証券類
- 各種カード
- 決済ソリューション



■ 売上高 (百万円)



■ 連結売上高

**30,755百万円**  
(前期比7.2%増)

■ 営業利益

**1,954百万円**  
(前期比45.1%増)

ビジネスフォームは、金融機関向けBPOが低調でしたが、官公庁向けのデータプリントが増加しました。インバウンドをはじめとする旺盛な旅客需要により、乗車券類および交通系ICカードが増加しました。

今後、BPOではヘルスケアの分野で企業など法人向けに健康管理サービスの提供拡大に取り組んでまいります。また、金融機関に向けて、Webアプリを活用した相続支援サービスなど、顧客業務のDX化やデータ活用への提案を進めてまいります。交通系をはじめとするICカードについては、生産体制を強化し安定供給に努めてまいります。

## 生活・産業資材部門

- 取扱品目
- 紙器
- 軟包装
- チューブ
- ブローボトル
- 産業資材



■ 売上高 (百万円)



■ 連結売上高

**32,331百万円**  
(前期比2.8%増)

■ 営業利益

**1,211百万円**  
(前期比6.4%増)

紙器は、ラップカートンが減少したもののティッシュカートンが増加しました。軟包装は、即席めんなどの食品向けフタ材や、詰替えパウチなどのリキッドパッケージが増加しました。チューブは、歯磨き向けが減少したもののヘアケア向けが増加しました。調味料向けのブローチューブおよびブローボトルも順調に推移し、産業資材は医薬品向けが増加しました。

引き続き原材料価格の転嫁活動に取り組むとともに、パッケージソリューションベンダーとして、環境に配慮した製品開発と提案活動に注力していきます。またチューブを中心に海外市場での拡大をめざしてまいります。

## その他

- 取扱品目
- 不動産管理
- 物流業務



■ 売上高 (百万円)



■ 連結売上高

**2,231百万円**  
(前期比5.5%増)

■ 営業利益

**161百万円**  
(前期比20.3%減)

売上高は増加したものの、物流事業のコスト増により、営業利益は減少となりました。

今後、首都圏物流センターにおける医薬品販売業許可とクリーンルームを生かした提案を進め、事業拡大を図ってまいります。

## 共同印刷が展開する「YorisoWel」から 「YorisoWel COMICS」発刊

企業の人事部向けに、従業員の教育に役立つさまざまなテーマを「楽しく、わかりやすく」というコンセプトで提供するまんがコンテンツ「YorisoWel COMICS(ヨリソウェルコミックス)」を展開しています。このたび「マンガでよくわかる 時代別ハラスメント問題」シリーズを制作しました。多世代の従業員に対し、働き方や考え方を見つめなおすきっかけを与える内容となっています。

今後、まんがが単体、または研修や動画との組み合わせで、さまざまなテーマについて親しみを持って、より効果的に学習できるコンテンツを展開していきます。



「マンガでよくわかる 時代別ハラスメント問題」シリーズ。  
左から「パワハラ編」、「セクハラ編」、「マタハラ・パタハラ編」

## リサイクル材料を使用した環境配慮カード「ロスリカ®」が、 Visa加盟店で使えるギフトカード「バニラVisaギフトカード」に採用

当社が提供するリサイクル材料を用いた環境にやさしいカード「ロスリカ®※1」が、インコム・ジャパン株式会社が販売するVisaの加盟店で使えるギフトカード「バニラVisaギフトカード※2」に採用されました。

「ロスリカ」はカードの使用材料として、工場廃材由来のリサイクルプラスチック原料を使用している製品です。「ロスリカ」の採用により、カードを100万枚製造した際に排出するCO<sub>2</sub>を約8.9t削減できます※3。

今後は金融系をはじめとしたさまざまな業界に「ロスリカ」の適用範囲を広げていき、カード事業においても脱炭素社会の実現をめざしていきます。

### ■ ロスリカの特長

- カードの見た目は従来製品と遜色なく仕上げる事が可能です
- カードの耐久性はカードの関連規格に適合しています※4



- ※1 「ロスリカ®」: 当社の提供製品
- ※2 「バニラVisaギフトカード」: インコム・ジャパン株式会社の販売製品
- ※3 当社の試算方法による低減効果となります
- ※4 カードのISO規格や業界規格を当社で試験した結果であり、ICカードにも適用可能です

## ラミネートチューブが 花王株式会社「THE ANSWER」(トリートメント3種)に採用

花王株式会社のヘアケア事業変革<新ブランド第二弾>「THE ANSWER(ジアンサー)」のトリートメント用チューブ3種に、当社のラミネートチューブが採用されました。当社は、グラビア印刷やフレクソ印刷など多様な印刷技術を駆使しており、高精細なデザインや鮮やかな色彩を実現可能です。また本品は、日経トレンディ2024年12月号の「2025年ヒット予想100」にて19位に選出されたヘアケアの新ブランド「THE ANSWER」シリーズのトリートメントです。

今後もデザインに優れたラミネートチューブで化粧品・トイレタリー分野で販売実績を伸ばしていきます。



左から「EXモイストトリートメント」  
「EXグロストリートメント」「EXリペアトリートメント」

## 海岸清掃「ビーチクリーンイベント2024」初開催



当グループは、2024年7月に神奈川県三浦市の金田海岸でビーチクリーンイベントを開催し、従業員とその家族35名が参加しました。開催の背景には海洋プラスチック問題があり、プラスチック包材の供給者の責任として、海域へのプラスチックゴミ流出に対するアクションの必要性を踏まえ、実施に至りました。



参加者が回収した海岸のゴミ

当日は、公益財団法人日本自然保護協会の協力のもと、ゴミ袋16袋分(約240L)のゴミを回収。清掃活動の後には、子どもを中心に砂浜で拾った貝殻を使ってリース作りのワークショップを実施したり、海岸のゴミ問題についてクイズ形式で講義を行ったりしました。



貝殻リースを作る子どもたち

当グループはこれからも、生物多様性の保全、気候変動への対応、循環型社会の構築に積極的に取り組むことで、企業の持続的成長を実現すると共に、持続可能な社会の実現に貢献します。

## 当グループの サステナビリティの取り組みについては こちらをご覧ください。



<https://www.kyodoprnting.co.jp/sustainability/>

スマートフォンからも  
ご覧いただけます。



# Information

## ●会社情報

商号	共同印刷株式会社 (Kyodo Printing Co., Ltd.)
創業	1897(明治30)年6月25日
設立	1925(大正14)年12月26日
資本金	45億1千万円
本社	〒112-8501 東京都文京区小石川4-14-12 Tel. 03-3817-2525(コーポレートコミュニケーション部)

## ●役員 (2025年6月25日現在)

取締役		監査役	
代表取締役会長	藤森 康彰	常勤監査役	秋元 秀夫
代表取締役社長	大橋 輝臣	常勤監査役	土井 晴之
取締役 副社長執行役員	渡邊 秀典	社外監査役	古谷 昌彦
取締役 常務執行役員	高橋 孝治	社外監査役	新島 由未子
社外取締役	高岡 美佳		
社外取締役	光定 洋介		
社外取締役	大内 智重子		

## ●グループ会社

### 情報コミュニケーション部門

株式会社コスモグラフィック/共同印刷メディアプロダクト株式会社/デジタルカパルト株式会社

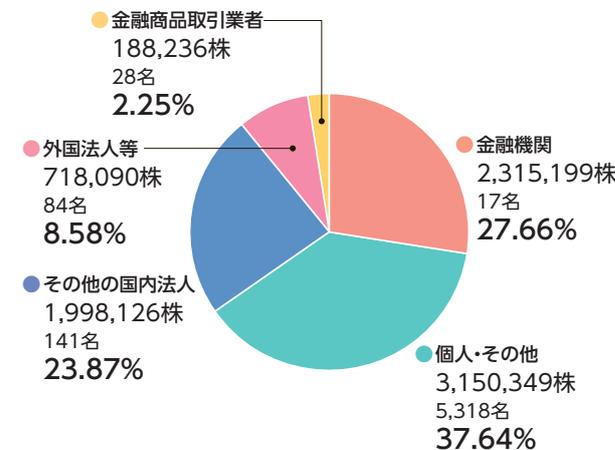
### 情報セキュリティ部門

共同印刷西日本株式会社/TOMOWEL Payment Service株式会社

## ●株式の状況 (2025年3月31日現在)

発行済株式総数	8,370,000株 (うち自己株式1,076,413株)
株主数	5,588名

株主構成(株式数比率)



### 生活・産業資材部門

常磐共同印刷株式会社/共同NPIパッケージ株式会社/共同ブローボトル株式会社/共印商貿(上海)有限公司/KYODO PRINTING(VIETNAM) CO.LTD./PT.Arisu Graphic Prima/PT.Arisu Indonesia

### その他

共同物流株式会社/TOMOWELビジネスパートナー株式会社/共同印刷ビジネスソリューションズ株式会社

## 株主メモ

決算期	3月31日
定時株主総会	6月下旬
基準日	定時株主総会・期末配当 3月31日
(株主確定日)	中間配当 9月30日
単元株式数	100株
株主名簿管理人	三井住友信託銀行株式会社 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
郵便物送付先	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
電話照会先	0120-782-031 (平日9:00~17:00)
取次事務	三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店
証券コード	7914
電子公告掲載	共同印刷株式会社ウェブサイト <a href="https://www.kyodoprinting.co.jp/">https://www.kyodoprinting.co.jp/</a>

※当社は、2025年4月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行いました。

### 住所変更、単元未満株式の買取・買増などのお申し出先について

株主さまの口座のある証券会社にお申し出ください。なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主さまは、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

### 未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

### 「配当金計算書」について

配当金お支払いの際にご送付しています「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねています。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。なお、配当金領収証にて配当金をお受け取りの株主さまにつきましても、配当金のお支払いの都度「配当金計算書」を同封させていただいています。確定申告をされる株主さまは大切に保管ください。

## Webサイトのご案内



<https://www.kyodoprinting.co.jp/>



● IRサイトではIR資料や会社説明会動画などを掲載しています。ぜひ一度ご覧ください。

TOMOWEL共同印刷株式会社  
コーポレートサイトはこちら

